

# 東小路小学校いきいき活動放課後子ども教室【大阪府大阪市】

## ◆事業の目的・理念

- 都市化の影響、少子化や地域のつながりの低下等によって失われた、「暮らし」とともに子どもが育まれる環境を整え、健やかな育ちを支援する。
- 学校と地域との協力のもと、児童が多くの事柄を学ぶことができる様々な体験や活動プログラムを通じて、児童の個性を生かし、自立性、創造性、社会性などを育み、児童の健全育成を図る。

実施場所	学校内	学校外
	●	—
開催日数	290日／年間	
参加人数	45人／1日平均	
活動の特徴	自由活動型	プログラム型
	●	—
学習活動の特徴	自主学習	学校と連携
	●	—
他事業との連携	児童クラブ	支援本部
	—	—

## 教室の実施場所

- 東小路小学校の普通教室（活動室）、グラウンド、体育館など

## 教室の開催日

- 授業期間中の平日：放課後～18時
- 土曜日・長期休業中：9時～18時

## 参加対象者

- 東小路小学校の学区内に在住する小学生

## 申込み手続きなど

- 東小路小学校いきいき活動室にて所定の申し込み用紙を提出。
- 利用料金は不要。ただし、災害補償制度運営費として児童1人あたり500円(年額)の保険料実費負担がある。



活動風景：紙芝居

## 活動内容

- 地域指導員（安全管理員）には、その人特有の持ち味を持っている人がいる。平素はややマンネリ化した日々の活動になりがちであるが、このような指導員の持ち味や特技を活かした活動を積極的に進めていくことにより、日々の子どもたちの活動に大きな変化を与え、より楽しい活動に繋げていく。
- 音楽を得意とする指導員を中心に、歌集などから曲を選んで、歌詞を模造紙に大きく書き黒板に貼って、オルガンの伴奏に合わせて子どもたちが歌う。どんどんレパートリーを増やしていく。
- 新聞に連載されている子ども向けの話を毎日指導員が交代で読み聞かせている。
- 百人一首大会や数独パズル。
- その他にも季節の変化に応じてその時々々の行事を実施している。



活動風景：歌を歌おう

## 東小路小学校いきいき活動放課後子ども教室 活動予定表

日常活動	読書、折り紙、ブロック遊び、伝承遊び、ビデオ視聴、クイズ、トランプ、オセロ、将棋、かるた、歌を歌う、紙芝居、読み聞かせ、ボール遊び、縄跳び・鬼ごっこ等外遊び、鉄棒、一輪車 等
行事関係	
春休み	新1年生を迎える会
1学期	こどもの日のお楽しみ会 たなばた祭りのお楽しみ会
夏休み	夏休みのお楽しみ会 いきいきパートナー(ボランティア)との交流会
2学期	秋のお楽しみ会、なわとび、 こままわし大会 冬休み・クリスマスお楽しみ会
3学期	百人一首かるた大会 節分お楽しみ会、ひな祭りお楽しみ会

## コーディネーターや地域の方々などの参加

### ●採用・募集

(財)大阪市教育振興公社にて一括募集・採用

### ●配置人数

「コーディネーター(嘱託指導員)」 ・登録：2名 ・配置：1名  
 「安全管理員(地域指導員)」 ・登録：7名 ・配置：3～5名  
 「ボランティア等(いきいきパートナー)」 ・登録：1名 ・配置：随時参加

## 事業を実施して

- 新しく創意工夫した活動を導入することで、参加する子ども達の興味関心が高まり、日々の活動に変化を与えるとともに、より楽しい活動をつくりあげることができた。
- 指導員が積極的に種々の活動を推進していくことで、子ども達との人間関係が深まった。
- 今後の課題としては、指導員が入れ替わった際に今まで取り組んできた活動をどう継続していくか、といったことがある。
- 幅の出てきた子ども達の活動の安全を確保するために、学校や地域の諸団体の人々との連携を深め、安全管理をさらに徹底していく。